

平成 31年度「校庭芝生化地域連携事業」実績報告書

区市町村名 府中  
学校名 府中市 立 府中第二小学校

1 事業目的 協議会名 府中第二小学校芝生グリーンキーパー

学校とPTA・地域が連携・協働して芝生の維持管理を行うことを通して、地域との関係を深め、学校の教育活動への理解や青少年の健全育成を推進する。

2 主な取組と成果

OPTA及び地域関係者が中心となり、年間を通して校庭の芝刈り作業などを行い、芝生の維持管理をすることができた。  
○グリーンリーダー(本校名称…グリーンキーパー)を配置し、芝生ボランティアを募り、お手伝いをしてもらうことによって、円滑な活動を行うことができた。  
○芝生化された校庭を利用した様々なイベントを開催することによって、芝生の良さを広める機会となった。

3 取組内容

**○運動会(5月25日)**  
盛夏のような暑さの中、児童の頑張る姿に感動！ 時期的に芝生は青々とはいかず少し残念。  
**○芝生ポット苗作り(5月29・30日)移植作業(6月27日)**  
全児童とPTA、地域関係者、教員の1100名以上が芝生の「ポット苗作り」と「校庭移植」の作業をした。  
5月29・30日の植え付けでは、各クラスのポット苗シートに各自が夏芝を植え付けた。その後4週間、各教室のベランダ等で育てた。  
また6月27日の校庭移植では、育った芝生をポット苗シートからくり抜き、それを校庭の芝生のはげた部分に埋め込む作業をした。  
**○芝生養生作業(6月28日)**  
そしてすぐに養生シートをかけて(グリーンキーパーや芝生業者、PTA、教職員で協力して)3週間ほど芝生を保護した。その期間も児童は校庭で遊ぶことはできた。  
この作業の効果により、緑の芝が一面に広がった。ただし、今年度は長雨や台風など気象条件が良くなかったため、芝生の生育が前年に比べて芳しくない状態であった。芝生校庭の維持管理の難しさを感じた。  
**○連合陸上記録会練習(10月4日・8日)**  
10月4日と8日、6年生が連合陸上記録会の練習を行った。小中連携活動の一環で浅間中学校の生徒がたくさん教えに来てくれた。みんな芝生の上で気持ちよく練習ができた。  
**○冬芝の種まき**  
9月20日・10月9日冬芝の種まきを行った。10月16日から11月8日を養生期間とした。

春の運動会は一面の緑とはいかず…

※緑の校庭が府中二小地域のシンボルとなるよう、学校と地域が協働することが大切だと感じる。

4 今後について

○今年度の芝生の校庭移植作業にはPRの効果もあり、たくさんの保護者、地域の方が参加して行うことができた。来年度もよりいっそうのPR活動を行い、家庭や地域に「校庭芝生」をアピールしていきたい。  
○できるだけ多くの教職員が作業できるような日時を設定し、教職員PTA、地域協力者、校庭施設利用団体との連携をより一層深める。  
○今年度は芝生の状態が今一つだったが、日程や協力体制の見直しなどで芝生の維持管理を行っていく。